

【目標】

1. 大型商業施設と共存するための魅力ある小規模事業者の育成
2. ネット社会に対応したDXに係る経営基盤の整備促進
3. 創業、事業承継等支援による誰もが活躍できる環境の創出

【経営発達支援事業の内容及び実施期間】

経営発達支援事業の実施期間（平成4年4月1日～令和9年3月31日）

I 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること

- ①地域の経済動向分析（改善実施）
- ②行政及び各関係機関等実施の景況調査結果を利用した経済動向資料の提供（継続実施）
- ③アンケート調査による情報収集・分析（継続実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
地域経済動向 分析の公表回 数	目標 件数	-	1	A
	実績 件数	1	1	100.0%
経済動向資料 の作成及び提 要回数	目標 件数	-	2	A
	実績 件数	2	2	100.0%
アンケートお 調査情報公表 回数	目標 件数	-	1	A
	実績 件数	1	1	100.0%

- A：評価できる。（100%以上）  
 B：ほぼ評価できる。（70～99%）  
 C：あまり評価できない。（30～69%）  
 D：評価できない。（30%未満）

●次年度経営発達支援事業への反映

今後も引き続き、全国・県・近隣市町村の経済動向を、統計調査や他支援機関から情報を収集し、分析をし、情報提供する必要がある。今年度は、国が提供するビッグデータ等（RESAS等）も活用し、事業者が必要だと思われる情報提供を行った。景況アンケートについても、WEB回答を取り入れることにより、より多くの回答を得られた。

## 2. 需要動向調査に関すること

### ①自社におけるアンケート調査（方法見直し・継続実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
調査対象 事業者数	目標 件数	—	0	D
	実績 件数	3	0	0.0%

- A：評価できる。（100%以上）  
B：ほぼ評価できる。（70～99%）  
C：あまり評価できない。（30～69%）  
D：評価できない。（30%未満）

#### ●次年度経営発達支援事業への反映

コロナ禍において、個店のアンケート実施は困難を極めたため、実施を見送った。来年度に向けては、専門家等を活用し、詳細な分析をすることで、より事業者が活用できるデータを提供することを目指す。

## 3. 経営状況の分析に関すること

### ①経営分析による小規模事業者の経営状況の把握（方法見直し・対象拡充）

### ②経営分析結果を踏まえた3C分析、SWOT分析等による経営課題抽出（新規実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
経営分析 件数	目標 件数	—	32	C
	実績 件数	30	22	68.7%
経営課題 抽出件数	目標 件数	—	32	C
	実績 件数	30	22	68.7%

- A：評価できる。（100%以上）  
B：ほぼ評価できる。（70～99%）  
C：あまり評価できない。（30～69%）  
D：評価できない。（30%未満）

#### ●次年度経営発達支援事業への反映

経営指導員による案件の掘り起しを強化し、今後も、専門家等を連携し、地域の経済動向、需要動向を踏まえ、自社の強みを活かした商品・技術等の開発や販路開拓に向けた事業計画策定を支援していく。

### 3. 事業計画策定支援に関すること

- ①事業計画策定等に関するセミナー・個別相談会の開催（継続実施）
- ②事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こし及び事業計画策定支援（継続実施）
- ③創業支援セミナーの開催（継続実施）
- ④創業希望者への事業計画策定支援（継続実施）
- ⑤事業承継希望者への事業承継計画策定支援（継続実施）
- ⑥D X推進セミナー開催・I T専門家派遣（新規実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
事業計画 策定セミナ ー開催回数	目標 件数	—	1	A
	実績 件数	1	1	100.0%
事業計画策 定個別相談 会開催回数	目標 件数	—	2	A
	実績 件数	2	2	100.0%
事業計画策 定事業者数	目標 件数	—	26	B
	実績 件数	20	22	84.6%
特定創業支 援セミナー 参加人数	目標 件数	—	5	A
	実績 件数	5	8	160.0%
特定創業支 援個別相談 会参加人数	目標 件数	—	1	A
	実績 件数	0	3	300.0%
創業支援者 数	目標 件数	—	3	A
	実績 件数	3	9	300.0%
事業承継支 援者数	目標 件数	—	2	C
	実績 件数	1	1	50.0%
D X 推進セ ミナー開催 回数	目標 件数	—	1	A
	実績 件数	—	1	100.0%

- A：評価できる。(100%以上)  
 B：ほぼ評価できる。(70～99%)  
 C：あまり評価できない。(30～69%)  
 D：評価できない。(30%未満)

●次年度経営発達支援事業への反映

創業支援については十分にできたと思うが、事業承継については十分に支援できていない状況が続いている。今後も、専門家と連携しながら、実現可能性の高い事業計画の策定支援を行っていく。

D Xセミナーについては、IT関連のセミナーは好評であったため、次年度は回数を増やして実施する。

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること

- ①事業計画策定後のフォローアップ（継続実施）  
 ②創業計画策定後のフォローアップ（継続実施）  
 ③事業承継計画策定後のフォローアップ（継続実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
事業計画策定フォローアップ件数	目標件数	—	30	B
	実績件数	28	28	93.3%
支援頻度	目標件数	—	120	C
	実績件数	—	65	54.1%
売上増加事業者数	目標件数	—	10	—
	実績件数	—	—	—
創業計画策定フォローアップ件数	目標件数	—	3	D
	実績件数	0	0	0.0%
支援頻度	目標件数	—	12	D
	実績件数	—	0	0.0%

事業承継計画策定フォローアップ 件数	目標 件数	—	2	D
	実績 件数	0	0	0.0%
支援頻度	目標 件数	—	8	D
	実績 件数	—	0	0.0%

- A : 評価できる。(100%以上)  
 B : ほぼ評価できる。(70~99%)  
 C : あまり評価できない。(30~69%)  
 D : 評価できない。(30%未満)

●次年度経営発達支援事業への反映

フォローアップが十分にできていないため、事業経過の進捗状況等により、訪問回数を増やして集中的に支援すべき事業者とある程度順調と判断し、訪問回数を減らしても支障ない事業者を計画の難易度等から見極めたうえで、実施していく。また売上増加事業所の把握もできていないため、把握に努める。

5. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

① I Tを活用した販路開拓支援（見直し実施）

項目	年度	申請時 現状	4 年度	達成率
SNS活用 事業者	目標 件数	—	4	A
	実績 件数	0	6	150.0%
売上増加 事業所数	目標 件数	—	2	—
	実績 件数	—	—	—
ECサイト等 開設及び利 用事業者数	目標 件数	—	5	D
	実績 件数	0	0	0.0%
商工会 HP 企業紹介 更新頻度	目標 件数	—	1	A
	実績 件数	0	3	300.0%

地区内情報誌の発行	目標 件数	—	1	A
	実績 件数	1	1	100.0%

- A : 評価できる。(100%以上)  
 B : ほぼ評価できる。(70~99%)  
 C : あまり評価できない。(30~69%)  
 D : 評価できない。(30%未満)

●次年度経営発達支援事業への反映

ITセミナーを開催したことにより、SNSの相談が増えてきており、今後も引き続き支援を続ける。その一方ECサイト開設等の相談はなかった。

また地区内情報誌の発行を発行したが、掲載希望が少なかったことと、アンケート結果から効果も薄かったことがわかったため、次年度は検討をしたうえで、違う形でのパンフレットを発行することとする。

6. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

毎年評価報告書をホームページに掲載することにより、報告及び見直しを行っている。

7. 経営指導員等の資質向上等に関すること

職員の資質向上を図るため、職員向けセミナーを2回開催した。